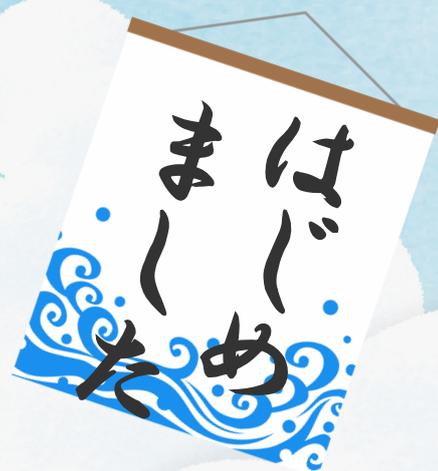


キラリと光るダイセル製品のお得情報が満載！
キラきら情報通信@ダイセル

ラベル化標品 不純物標準試薬 はじめました！！



製薬向けに不純物・類縁体や安定同位体の標識化合物を、
FDA認証を受けた施設で高純度品として合成し、ご提供いたします。

ラベル化標品

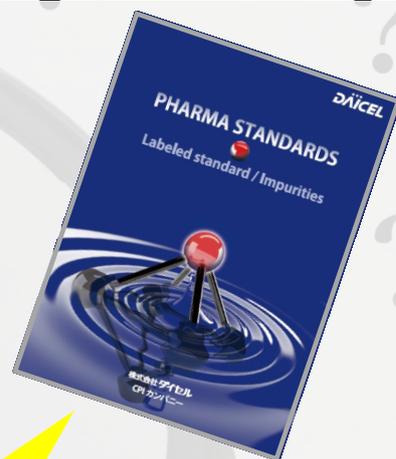
医薬品原薬 / 代謝物の標識化合物をご提供！

- ・安定同位体により標識された医薬品原料や代謝物
- ・グルクロン酸抱合体もしくは標識グルクロン酸抱合体もあります。
- ・臨床、開発段階の医薬候補化合物の重水素標識

不純物標準試薬

- ・豊富なラインナップ
- ・カスタムメイドで複雑な類縁物質でも合成可能

クロマト分析で検出された不純物・類縁体のピーク成分を分離精製し、構造決定を行った後、
高純度品を標準品試薬として提供します！



主力製品を掲載した**カタログ**も
ご用意しております。
どんな製品がある??
ぜひダイセルまで
お問い合わせください！！



ダイセル カラム箱の “謎”

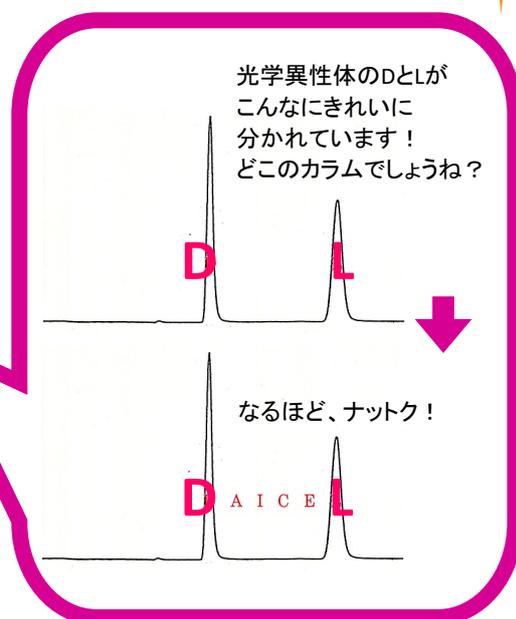


ダイセルキラルカラムの箱に描かれたデザインの話です。
ダイセルのセルロース系キラルカラムは、当時のダイセル化学工業総合研究所のふたつの研究室、“キラル分離”と“セルロース”の研究室の協力によって生まれました。社内発表会でこの成果をお披露目する際、この二つの研究室長がウェディングケーキに入刀する漫画を描き、二つに切り分けられるケーキの一方を光学異性体のDに、もう一方をLにしました。その時ふと天の声？が聞こえました。

DとLの間に AICE をいれたら？と。

フムフム、**わが社はDとLを分けるべき宿命にあったのだ！**

ところが自信作のスライド(右図)は、まじめな発表会では残念ながらスベってしまい(絵が下手クソで何のことが解らなかったのかも)、「これは我が社をふたつに切っている(笑)」というコメントもあったので、この時限りになってしまいました。しかし、捨てる神あれば拾う神あり、キラルクロマトの二つのピークにDAICELを重ねた箱のデザインに生まれ変わりましたとさ。めでたしめでたし。



わたしの『好きなダイセルカラム』

私の好きなキラルカラムは、

CHIRALCEL OJ-H(4.6mmφX250mmL)です。

キラルカラムスクリーニングの際、iシリーズなどのカラムで稀に不分離ということが起きます。

特に、脂溶性の高い化合物分析の際によく見られるのですが、**OJ-Hだけ分離してよく助けられた**という印象があるからです。

『もしものときのOJ-H』ということで大変おススメです。(大阪営業 キノコ大好きマン)

CHIRALCEL OJ-H の詳しい情報はこちら▶▶ <https://www.daicelchiral.com/column/chiral-hplc/coating-normal/17.html>

発行元: 株式会社ダイセル CPIカンパニー

〔東京〕 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル

TEL: 03-6711-8222 FAX: 03-6711-8228

〔大阪〕 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB

TEL: 06-7639-7221 FAX: 06-7639-7228

ヘルプデスク フリーダイヤル: 0120-780-104 HP: <https://www.daicelchiral.com/>